

4) 救急医療体制

救急医療体制についてみると、医師責任者、医師ともに「第2次救急」(それぞれ67.5%、62.7%)が最も多く、次いで「救命救急センター」(22.8%、27.1%)、「地域周産期母子医療センター」(19.1%、21.1%)、「総合周産期母子医療センター」(11.2%、15.0%)、「高度救命救急センター」(3.2%、4.6%)となった。

図表 88 救急医療体制（複数回答）

